私たちが社会的課題の解決に取り組む事業や活動を継続的に進めていくには、その社会的な価値を「見える化」し民間の資源を呼び込むことで、その事業や活動が成長できる環境を整える必要があります。

このような NPO や社会的企業の活動による「社会的インパクト」はどのように測ることができるのか?その一つの答えとして、「社会的投資収益率(Social Return on Investment, SROI)」をはじめとする新しい手法が導入され、社会的投資の仕組みとしてグローバルに普及しつつあります。

この勉強会では、熊本地震を受け NPO 等による支援活動が活発化する中で、これまで、多くは長期的・間接的な社会的影響とされてきた非営利組織の活動の社会的価値を測るこれらの手法と実践例について紹介し、導入についての注意点と活用法について議論を深めます。また内閣府で検討が進む社会的インパクト評価の動向についてご紹介します。

■日時

2016年11月18日(金)15時00分~16時30分

■場所:

くまもと災害ボランティア団体ネットワーク(KVOAD) 事務局内 会議スペース 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター1階

■講師:

鴨崎 貴泰 氏(日本ファンドレイジング協会 事務局長/認定ファンドレイザー)

1978 年生まれ。千葉大学園芸学部緑地環境学科卒業。グロービス経営大学院卒業 (MBA)。環境コンサルティング会社を経て、2009 年公益財団法人信頼資本財団に設立時より参画し、社会起業家に対する無利子・無担保融資事業や NPO のファンドレイジング支援事業を行う。2013 年に信頼資本財団を退職後、2014 年 NPO 法人日本ファンドレイジング協会へ入職し、現在に至る。SROI 評価や SIB(Social Impact Bond)の日本導入などに携わる。



■主催:

復興 ICT 支援チーム リバイブくまもと

- 一般社団法人ユニバーサル志縁社会創造センター
 ※参加ご希望の方は、リバイブくまもと事務局まで事前にご連絡ください。
- ■お申込み・お問い合わせ先:

復興 ICT 支援チーム リバイブくまもと 事務局 (三池)

office@revkuma.org Tel: 050-6867-9427